

特定非営利活動法人 ウェル・クラフト 2022年度 第3回臨時総会議事録

1. 日 時：2023年3月24日（金） 14：00～14：30
2. 場 所：特定非営利活動法人 ウェル・クラフト事務所
(京都市伏見区竹田中川原町454番地)
3. 出 席：正会員総数：19名
出席者数：11名（うち、書面表決者：1名、表決委任者：5名）
賛助会員出席者数：0名
4. 審議事項：第1号議案 2023年度及び2024年度の事業計画書承認について
第2号議案 2023年度及び2024年度の活動予算書承認について
第3号議案 役員の選任
5. 議長及び議事録署名人の選出
理事平野功氏が開会宣言、理事長中村里美氏があいさつを行い、平野功氏が本日の総会が正会員総数の3分の1以上の出席で有効に成立していることを報告した。
議事に先立ち、議長の選任について諮ったところ、満場一致をもって中村里美氏を議長に選任した。また、本日の議事をまとめるにあたり、議事録署名人2名を選任することを諮り、平野功氏、上野奈穂美氏を選任することについて全員異議なく承認し、総会の議事に入った。

6. 議事の経過の概要及び議決の結果

第1号議案 2023年度及び2024年度の事業計画書承認について提案・審議したところ全員異議なく承認した。

2023年度の事業計画書

障害者の要望に応じて車いす用体重計や車いす用レインコートを中心に、事業所では利用者さんのデザインを生かし、職員が協働して布・紙を使用したオリジナル商品の制作をしていく。販売先を広げ、イベントにも積極的に参加していく。就労継続支援B型事業所を多機能型事業所(就労継続支援B型と生活介護)とし、障害者の就労の機会を増やすとともに日常生活の支援を行っていく。また、移転予定の新たな事業所の物件で不動産賃貸業(障害者に対するバリアフリー住宅の提供)を開始し、その入居者とB型・生活介護の通所者の支援を中心に居宅介護支援事業所を開設する。

以下の事業を実施していく。

- ・製造・販売事業として依頼を待つだけでなく、カタログ等で宣伝を強める。
- ・情報提供事業を充実する。
- ・多機能型事業所（就労継続支援B型と生活介護）の利用者を増やす。
- ・不動産賃貸業（障害者に対するバリアフリー住宅の提供）を開始し、入居者を募集する。
- ・居宅介護支援事業所を開設し、利用者を増やす。
- ・2人乗り電動車いすの認可に向けた今後の取り組みを進める。
- ・新型コロナの感染拡大の状況を見ながら、可能であれば交流会の実施やイベントへの参加活動を進める。
- ・資金調達をすすめる。
- ・電動推進ユニットの開発でクラウドファンディングの実施を検討する。
- ・認定NPO法人の認証を取得し、寄附の呼びかけを進める。

2024年度の事業計画書

障害者の要望に応じて車いす用体重計や車いす用レインコートを中心に、事業所では利用者さんのデザインを生かし、職員が協働して布・紙を使用したオリジナル商品の制作をしていく。販売先を広げ、イベントにも積極的に参加していく。多機能型事業所（就労継続支援B型と生活介護）を充実させ、障害者の就労の機会を増やすとともに日常生活の支援を行っていく。また、居宅介護支援事業所でのサービス向上やバリアフリー住宅入居者とB型・生活介護の通所者などが快適に生活できるよう努めていく。

以下の事業を実施していく。

- ・製造・販売事業として依頼を待つだけでなく、カタログ等で宣伝を強める。
- ・情報提供事業を充実する。
- ・多機能型事業所（就労継続支援B型と生活介護）の利用者を増やす。
- ・居宅介護支援事業所の利用者を増やす。
- ・不動産賃貸業（障害者に対するバリアフリー住宅の提供）の入居者を増やす。
- ・2人乗り電動車いすの認可に向けた今後の取り組みを進める。
- ・交流会の実施やイベントへの参加活動を進める。
- ・資金調達をすすめる。

第2号議案 2023年度及び2024年度の活動予算書承認について提案・審議したところ全員異議なく承認した。

第3号議案 理事1名の辞任につき、下記の者の選任を提案・審議したところ全員異議なく承認し、被選任者はその就任を承諾した。

理事 上野 奈穂美

議長は、以上をもって総会に関するすべての議事を終了した旨を述べ、議長の任を解いた。

最後に理事平野功氏が総会の閉会宣言を行った。

以上、この議事録が正確であることを証します。

議長 中村里美 (印)

議事録署名人 平野功 (印)

議事録署名人 上野奈穂美 (印)